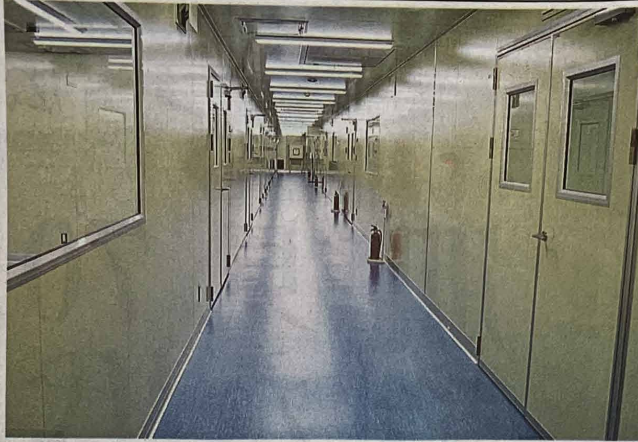


フェムテック分野参入へ

沼津の大村興業クリーンルーム新設

体外診断用医薬品や医療機器を受託製造する大村興業(沼津市原、大村智紀社長)は、女性のヘルスケア製品を扱う「フェムテック」市場に参入する。既存の設備より清浄度を増したクリーンルームを新設した。来春に移動させ、生産態勢を構築する。新たなクリーンルームだ。



新設したクリーンルーム
=14日、沼津市原の大村興業

ムは本社5階の一角に設けた。インフルエンザの検査キット製造を主力としてきたが、新型コロナウイルス禍で引き合いは減少。市場は10分の1にまで縮小したとき、フェムテックの国内市場規模は拡大を続けている。SDGs(持続可能な開発目標)の

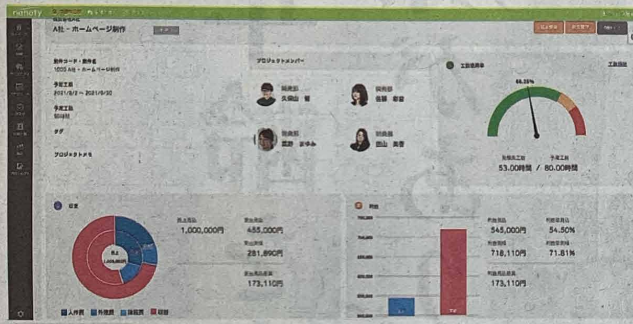
加速で、女性の社会進出やジェンダー平等の実現などに関心が高まり、規模は今後も漸増するとみられる。同社は県のファルマバレープロジェクトに合わせた開発目標)の加速で、女性の社会進出やジェンダー平等の実現などに関心が高まり、規模は今後も漸増するとみられる。同社は県のファルマバレープロジェクトに

を図りたい」と話す。クリーンルームの建設費は1億8200万円。商工中金と静岡銀行、日本政策金融公庫が協調して2500万円を融資した。米国少女の自画像をデザインした。価格20万4千円。米国の少女の自画像をデザインした。価格20万4千円。

チームの進行状況 同時共有

焼津・サンロフト 社内日報SNS 新機能開発

IT企業サンロフト(焼津市)が運営する社内日報SNSについて、社員が記録する日報データを活用し、プロジ



可視化で生産性向上へ

エクトごとの進行状況や収支をリアルタイムで共有できる新機能を開発した。プロジェクトメンバー同士がチーム全体の作業時間といった情報を共有することで、時間を意識した業務につなげ、生産性向上を図ることが狙い。

新機能は9月から同社運営の「nanoty(ナノティ)」でサービスを展開している。社員がナノティの日報で業務内容と時間を記録すると、あらかじめ設定したプロジェクトチームの情報管理画面に反映される。

ナノティに搭載されたプロジェクトごとの進行状況や収支を確認できる新機能の画面

情報管理画面では、チーム全体の作業時間、収支や利益といった情報をグラフで確認できる。定められた時間に対して現状どの程度作業が進んでいるかをメーターで表示。予定をオーバーすると指す色が変わる仕掛けを施した。社員の時間単価や経費を入力すると、プロジェクトに要する採算が一日単位で確認できる。

同社は、社内プロジェクトの赤字要因が分からないという取引先の悩みを受けて、開発した。数値化された情報に、プロジェクトを振り返ることで、改善点の発見につながる効果も生まれる。

開発に携わった担当者は「作業状況を見える化する」として、社員が何をすべきかを考える習慣が付くことにつながる」と話す。

経済しずおか